

— 南 信 州 —
た か ぎ む ら
喬木村

天竜川の
河岸段丘に
夕日が映える
美しい村



四季で巡る花と体験カレンダー

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下
氏乗の桜				■								
くりん草園					■							
ポピー園					■							
ラベンダー狩り							■					
あじさい							■					
ドーム菊										■		
いちご狩り	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
たけのこ狩り				■								
さくらんぼ狩り						■						
ブルーベリー狩り							■					
栗ひろい									■			
りんご狩り										■		
松茸観光										■		



ポピー



くりん草



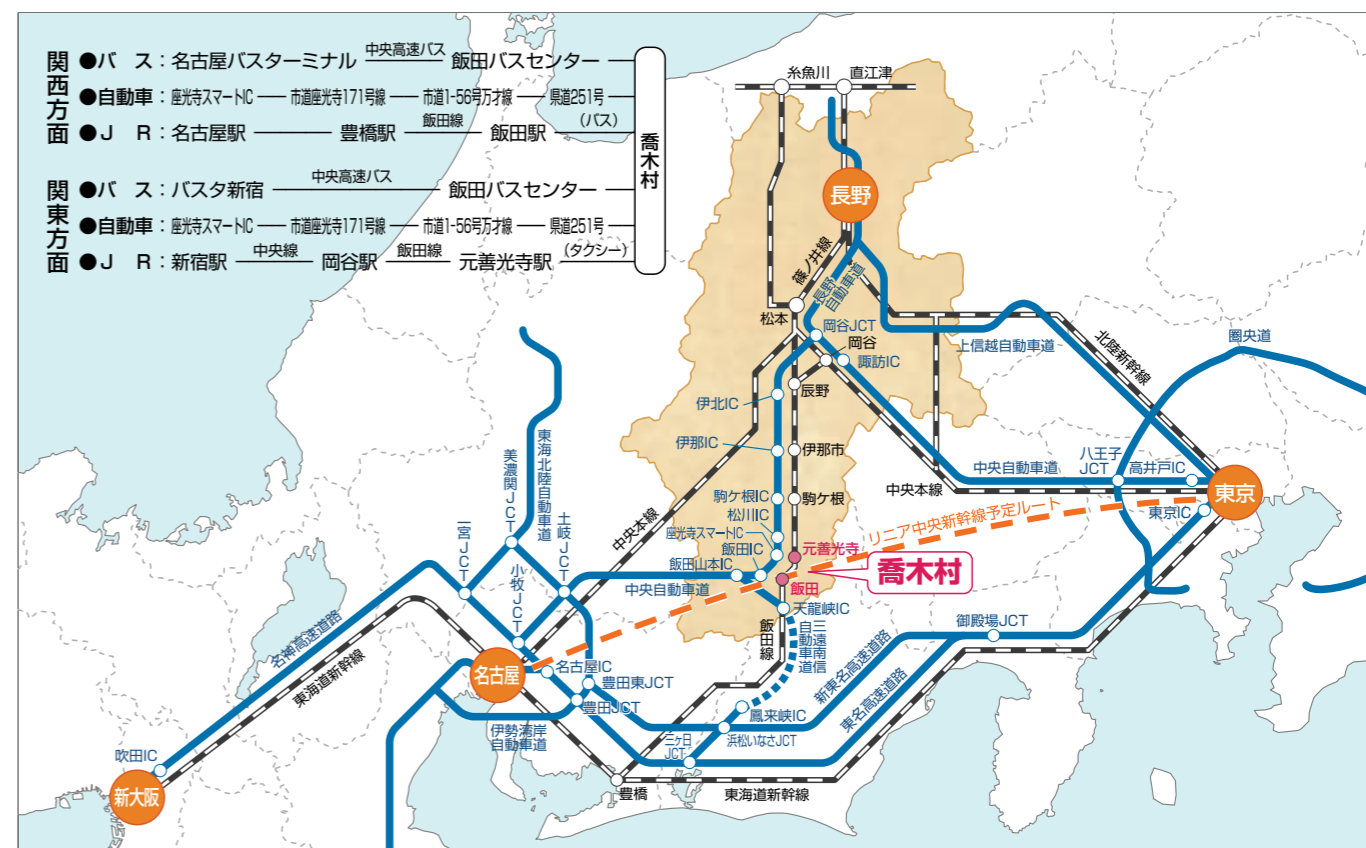
ラベンダー



栗ひろい



松茸観光



お問い合わせ先 喬木村役場 〒395-1107 長野県下伊那郡喬木村6664
TEL.0265-33-2001(代) FAX.0265-33-3679 HP▶http://www.vill.takagi.nagano.jp E-mail▶info@vill.takagi.nagano.jp

くりん草園

5月中旬～6月上旬

九十九谷森林公園には村花に指定された5万本の九輪草が赤・ピンク・白の可憐な花を咲かせます。5月中旬から下旬にはくりん草祭りも開催されます。

☎ 0265-33-3999 ④ 有



喬木村には
花がいっぱい!



たかぎ花MAP



ポピー園

5月中旬～6月上旬

伊久間原縄文の丘公園近くには初夏の訪れと共に黄色や赤のポピーが一面に咲きます。

☎ 0265-33-3999 ④ 有
☎ 料金はお問い合わせください。

ラベンダー狩り

6月下旬～7月上旬

伊久間原縄文の丘フルーツパークには、爽やかな初夏の風に乗って心地よいラベンダーの香りが広がります。摘み取ることも出来ます。

☎ 0265-33-3999 ④ 有
☎ 料金はお問い合わせください。



ドーム菊祭り

10月中旬～下旬

同じく伊久間原縄文の丘フルーツパークでは、10月にドーム菊祭りが開催されます。ドーム菊の持ち帰りもできます。

☎ 0265-33-3999 ④ 有
☎ 料金はお問い合わせください。

喬木村のマスコット



【ゴーくん(右)】

・喬木第二小学校3年生で9歳の、冒険小説や動物小説が大好きな男の子
・喬木村出身の椋嶋十先生の『大迫じいさんとガン』に感動を感じる
・椋嶋十先生に緑の深い遠山谷をお父さんと探検することに熱中

【ベリーちゃん(左)】

・喬木第一小学校3年生で9歳の、生まれたときから果物大好きな女の子
・喬木村はおいしい果物がいっぱいで大満足!
・ストロベリー(いちご)とブルーベリーが特に気に入る。

ぼく達は、喬木村のイメージキャラクター“ベリー&ゴー”
ぼく達の使命は、喬木村の「いいとこ」を沢山紹介すること。
ぼく達が喬木村を紹介するよ!!



うじのり 氏乗の桜

4月初旬～中旬

喬木第二尋常高等小学校氏乗分教場跡のしだれ桜。1909年頃、氏乗分教場の敷地内に植えられたと伝えられています。高さ約22m、幹回り約3.2mにもなる大樹は10mほど枝を垂れ下げ、濃いピンク色の花が訪れる見物客を楽しませてくれます。

☎ 喬木村役場 産業振興課
☎ 0265-33-5126
④ 有



シーズン中は真っ赤に熟したいちごでいっぱいになります。いちごは花もキレイ。目でも楽しませてくれます。

お子様の目の高さにいちごがいっぱいで大喜び！

喬木村は

県内屈指のいちごの名産地！

長野県のいちご狩り発祥の地！！



おいしーい♡



あまーい！！



たかぎ農村交流
研修センターへ
GO!!

カーナビ検索番号

0265-33-4488

交流センター隣のAコープさんの
番号をご利用ください

まずは

たかぎ農村交流
研修センターHPから予約

ようこそ
いちご村へ

喬木村いちご狩り 検索

電話でも予約を承っております。

予約番号
0265-48-0602

ご予約のない方は、入園
できない場合がありますので
必ずご予約ください。

※ご予約いただいても土日祝日の午前中は
お待たせする場合がございます。

いちご狩りの
ご案内



びゅーん

苺でいっぱいの
ビニールハウスへ



ぼーん



喬木村で食べられるいちごの品種

長い形の甘くてみずみずしい「章姫(あきひめ)」が主力品種。全ての
ハウスで作られています。この他に、章姫より大きめで適度な酸味と
香りが持ち味の「紅ほっぺ」、ジュシーでしっかりした食感と、適度
なさわやかさが特徴の「ゆめのか」を扱うハウスもあります。甘い香りに
包まれて、ぜひ食べ比べてみてください。

☎ 0265-33-3999
☎ 予約専用電話番号 0265-48-0602
📄 1月上旬～5月中旬まで
📄 国要予約 Web予約 http://takagi-nkcc.com/
📄 料金はお問い合わせください。 📄 カーナビ設定番号(Aコープ) 0265-33-4488

●練乳おかわり自由!!
たっぷりつけて沢山食べても、練乳のおかわりは
自由です。

●個性豊かな各農家の
ハウスにご案内!!
それぞれにこだわりを持って栽培している農家さん
のハウスを楽しめます！(ハウスの指定は受けかねます)

おひさまと喬木村の大地が育てた春の贈り物。
ハウスの中は甘い香りでいっぱい。真っ赤に熟れ
た大粒のいちごをお楽しみ下さい。

いちご狩り体験記

喬木の特産品



喬木産いちご

長い形の甘くてみずみずしい「章姫」が主力。他に「紅ほっぺ」、「ゆめのか」などがあります。

ここで買える! たかぎ農村交流研修センター
 喬木村1440-1 ☎0265-33-3999

一部喬木村ふるさと納税返礼品でも取扱い



干し芋

喬木村産のさつまいもを何も添加することなく丁寧に仕上げた干し芋です。手間ひまは惜まず、無添加・無着色の自然の味を堪能して頂きたいという思いから一つ一つ手作業でおつくりしております。蒸気で一気に蒸しあげて、芋のうま味を閉じ込めます。

ここで買える! たかぎ農村交流研修センター
 喬木村1440-1 ☎0265-33-3999

喬木村ふるさと納税返礼品でも取扱い



五平餅

飯田下伊那地方の郷土食、五平餅。当村のものは丸が2つのメガネ型です。秘伝の味噌ダレがお口の中で広がります。

ここで買える! 竹や
 喬木村111-5 ☎0265-33-2154

喬木村ふるさと納税返礼品でも取扱い



飲む酢・ジュース

喬木村のいちごを使用しています。
 ここで買える! 小池手造り農産加工所(有)
 喬木村13640 ☎0265-33-3323

画像提供:小池手造り農産加工所(有)

一部喬木村ふるさと納税返礼品でも取扱い



りんご狩り

西陽を受けた河岸段丘で真っ赤に実ったりんごを家族揃って収穫すれば楽しさも美味しさも口いっぱいに広がります。

☎たかぎ農村交流研修センター ☎0265-33-3999
 ☎11月上旬～11月下旬 AM9時～PM4時
 ☎料金はお問い合わせください 小学生未満 無料

美味しい!!と
 楽しい!!が一度に
 楽しめます



松茸観光

喬木村の山々では、秋の味覚として松茸が収穫されます。深まりゆく里山の秋と一緒に松茸料理と山の幸を存分にお楽しみください。

☎たかぎ農村交流研修センター ☎0265-33-3999 ☎10月上旬～中旬



りんごの樹オーナー農園

離れた土地に住みながら農家からのりんごの便りを聞く。農家の方が愛情を込めて育てたりんごの樹1本全て収穫していただきます。

☎たかぎ農村交流研修センター ☎0265-33-3999 ☎1月～4月中旬まで募集
 ☎1本 22,000円 ご自分で収穫していただきます。1本で約100個(10kg入り3箱)保証



リンゴジュース

喬木村内で生産されたりんごのおいしさ、ギュッと濃縮させたジュースです。

ここで買える! たかぎ農村交流研修センター
 喬木村1440-1 ☎0265-33-3999

一部喬木村ふるさと納税返礼品でも取扱い



喬木村の伝統野菜 赤石紅にんにく

外皮が赤紫色をしており、独特のおいしさと辛みが特徴です。

ここで買える! 7月～11月:楽珍館
 ☎0265-33-3025



喬木村の伝統野菜 志げ子なす

アクが少なく、皮までやわらかい、とろける食感があります。

ここで買える! 7月上旬～9月中旬:
 Aコープたかぎ店直売コーナー
 ☎0265-33-4488

喬木村ふるさと納税返礼品でも取扱い



たけのご狩り

当地は孟宗竹(もうそうちく)の北限と言われていて、春を待ちわびて顔を出したたけのこを掘り取っていただきます。

☎たかぎ農村交流研修センター ☎0265-33-3999
 ☎4月下旬～5月上旬
 ☎料金はお問い合わせください



さくらんぼ狩り

みずみずしい初夏の香、6月にはその実を赤く輝かせ、ひときり甘い味を楽しませてくれます。

☎たかぎ農村交流研修センター ☎0265-33-3999
 ☎6月中旬～下旬
 ☎料金はお問い合わせください 3歳未満 無料
 ☎料金はお問い合わせください



ブルーベリー狩り

高地で涼しい所を好み青紫に実った甘酸っぱい香の実を思う存分食べてください。

☎たかぎ農村交流研修センター ☎0265-33-3999
 ☎7月初旬～下旬
 ☎料金はお問い合わせください 3歳未満 無料
 ☎要予約



栗ひろい

良くとがたいがは、おいしさの印。喬木村の大自然を満喫しながら秋の味覚を収穫してください。

☎たかぎ農村交流研修センター ☎0265-33-3999
 ☎9月中旬～10月上旬
 ☎料金はお問い合わせください 入園無料
 ☎要予約



信州くりん豚

喬木村の村花である「くりん草」にちなんで名づけられた「信州くりん豚」。飼料にこだわって育てられ、非常にあっさりとして食べやすいにもかかわらず、肉の味がしっかりしていることが特徴。ほのかに甘い香りでも火を通しても肉が固くならず食べやすく、脂身が苦手な人でも食べられると評判です。

ここで食べられる! 貞元 ☎0265-33-2905
 what's up ☎0265-49-5330 (他に村外飲食店でも取扱い)

喬木村ふるさと納税返礼品でも取扱い



ベリーちゃん&ゴーくんの手巻きロールケーキ

喬木村産のいちごをふんだんに使った手巻きロールケーキ。

ここで買える! たかぎ農村交流研修センター
 喬木村1440-1 ☎0265-33-3999

喬木村ふるさと納税返礼品でも取扱い



フローズンヨーグルト

喬木村産のいちごと南信州産の牛乳をたっぷり使って作ったフローズンヨーグルト。

ここで買える! たかぎ農村交流研修センター
 喬木村1440-1 ☎0265-33-3999

喬木村ふるさと納税返礼品でも取扱い

かごよ 禍誤除けの滝

矢筈(やはず)インターから800mほど奥まったところにある落差約30mにもなる滝。春には若芽、初夏の新緑、秋の紅葉から冬の全面結氷と四季を通じて多くの写真愛好家や観光客に親しまれている名瀑です。奥山への仕事に行く際に禍(わざわい)や誤りが無いようにと祈りながら通るとされることから「禍誤除けの滝」と呼び習わされています。

☎喬木村役場 産業振興課 ☎0265-33-5126





喬木村運動公園

野球・ソフトボール・サッカーを行う多目的グラウンドを中心に、テニスコート、ランニングコースなど、スポーツを愛するたくさんの人が集う場となっています。また、運動公園の一角には公園があり、チューブ型の長いすべり台や、大きな遊具が設置されています。また、喬木村の高台にあるため風越山の山並みや町並みが一望できる見晴らしのいい場所です。
◎喬木村教育委員会 ☎0265-33-2002
◎みんなの広場 アスポ ☎0265-33-5570
◎冬季(12月~3月中旬)閉鎖 無料 有り
◎要予約(※中原児童公園を除く)
◎ご利用内容で異なります



複合的な運動場

テニスコート

中原児童公園



楽しい夏祭りや
伝統のお祭りが
いっぱい



矢筈公園 夏祭り

魚のつかみ取りや、カラオケ大会、夜空を彩るスターマインから、名物水中煙火など趣を凝らした花火で楽しませてくれます。
◎喬木村役場 産業振興課 ☎0265-33-5126
◎8月第1土曜日



喬木まつり

喬木の夜空を彩る大輪の花火、ちょうちんの下で行われる盆踊り。県省客を交えた喬木村ならではのお祭りが盛大に行われます。
◎喬木村役場 産業振興課 ☎0265-33-5126
◎8月15日



大原机山公園 マレットゴルフ場

36ホールのマレットゴルフコースを備え、コースも2つに分かれています。園内には桜も植えられ、花見も楽しめる公園です。
◎喬木村役場生活環境課 ☎0265-33-5127
◎みんなの広場 アスポ ☎0265-33-5570
◎冬季(12月~3月中旬)閉鎖 無料 有り

みんなの広場 アスポ

みんなの広場アスポは、自らの心の満足のために主体的に行う「あそび」を基本に、ボランティア活動、スポーツクラブ活動、介護予防活動、防災や災害時のボランティアセンターの拠点施設として位置付けています。そこに集う人たちの交流や活発な活動で心も体も満たされる空間として、誰もが気軽に利用でき、皆さんに愛され親しまれるようにとの願いがこもったコミュニティスペースです。
◎みんなの広場 アスポ ☎0265-33-5570 要予約(※コミュニティスペースを除く)
◎ご利用内容で異なります。



スタジオ



アスポコート(フットサル兼テニスコート)



コミュニティスペース



親子で楽しく
遊べる公園が
たくさん!

大ありじこすべり台



もろはら 諸原公園

高台にある諸原公園は見晴らしが最高。広々とした芝生の原っぱにある、ありじこ形の360度のすべり台や50mもある長いすべり台が人気です。春には桜が咲き、夏には藤棚の下でお花見が楽しめます。
◎喬木村役場 生活環境課 ☎0265-33-5127



矢筈公園キャンプ場

矢筈ダムが造る湖と周辺の緑深い山々による美しい山峡の公園。遊歩道やトイレ・炊事場が備わったキャンプ場もあり、四季を通じて村内外より多くの観光客が訪れます。(予約不要)
◎喬木村役場 生活環境課 ☎0265-33-5127
◎無料 有り



こども学遊館と 芝グラウンド

こども学遊館は親子が交流できる場として開館しています。季節に合わせたイベントや臨床心理士の相談日も設けています。隣接する芝グラウンドは柔らかに緑鮮やかな芝が広がっています。約3,500㎡の広さは飯田下伊那地方屈指です。
◎喬木村教育委員会 ☎0265-33-2002
◎芝グラウンドのみ)みんなの広場 アスポ ☎0265-33-5570
◎こども学遊館 平日9:00~14:00



あじま 阿島祭り

暴れ獅子と4台の屋台が競演。氏子による勇壮な安養寺境内の獅子舞は必見です。
◎喬木村役場 産業振興課 ☎0265-33-5126
◎4月 第一土日



ココは 見どころ 矢筈の紅葉

秋になると矢筈ダム一帯では、見事な紅葉が見られます。ダムの湖面に燃えるような紅が映り込み、美しい景色を作り出します。
◎喬木村役場 産業振興課 ☎0265-33-5126 有り

飯田下伊那独特の獅子舞

飯田下伊那の獅子舞と言えば、獅子頭の後ろに竹で編んだ大きな籠を幌幕で覆い、何人もの囃子方がその中で笛太鼓を奏でながら練り歩く独特のスタイルです。獅子舞には魔を除けて豊作祈願の意味が込められていることから、4月の土日には村内のあちこちで獅子舞が奉納され、麗らかな春の日和の中で地区内を練り歩くのが春祭りの光景となっています。



あじま 阿島祭り

阿島毘沙門天祭りは平安の初期、毘沙門天を小川鞍馬地籍に安置したことにより始まる、と伝えられています。江戸時代には知久氏が館を阿島に築いてから、知久氏は祭り奉行を立てるなどして祭りは一層賑やかなものとなりました。獅子舞、囃屋台の出現の時代は明らかではありませんが、江戸時代になってからのものと思われれます。八幡宮の祭典と安養寺毘沙門天の般若法要会を一緒に行うことは、近在にも稀な神仏混淆の祭りとして今も続けられています。

阿島傘

伝統工芸が

「骨の数だけ工程がある」
一本の和傘を作るにはいくつもの、いくつもの作業を重ね丹念に、丹念に、仕上げられていく――江戸時代、当地の旗本知久(ちく)氏が殖産振興として奨励した、伝統工芸「阿島傘」。



傘問屋の看板
当時の阿島傘

阿島傘の歴史

阿島に陣屋を構えていた知久氏は知行三千石の旗本で、慶長6年(1601年)以来江戸幕府の命で浪合の関所(現在の下伊那郡阿智村)を守っていました。
うらかな春の日、この関所を通りかかった二人の旅人が腹痛で苦しんでいるのを、関所守が番屋に泊め懇ろに介抱しました。快癒した旅人は御礼に傘作りを伝授してくれました。知久の殿様は、領内に傘作りに必要な材料が揃っているの目をつけ、この地域の地場産業として広められました。以来、阿島傘の名声も月日とともに遠隔の地まで広く知れ渡り、今尚多くの人々に愛用されています。



阿島傘の作業風景

阿島傘伝承館

傘をイメージした八角形の屋根が特徴の阿島傘伝承館。館内には直径6mにもなる和傘をはじめ、人形を使った昔ながらの阿島傘の製作工程の紹介、阿島傘の歴史資料など多数展示されています。



阿島傘資料館

阿島傘伝承館に隣接する阿島傘の資料館。阿島傘にまつわる資料が展示されており、実際に使われた道具や材料、いろいろな種類の和傘を見ることが出来ます。また、傘づくりの工程も展示されています。



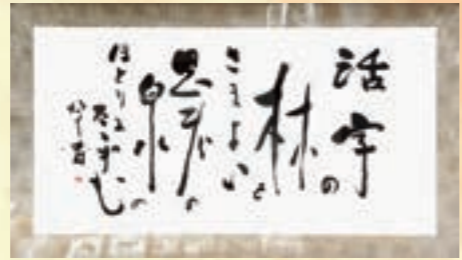
現代に引き継がれる伝統

昭和30年代には村に100軒以上の傘屋さんがあったものの時代は流れて現在は、傘づくりを生業とするお家はたった一軒となりました。
江戸時代から続くこの伝統工芸を伝承しようと、地区の皆さんで組織する阿島傘の会では、地元小学校での傘づくり体験を通して保存活動が行われています。



図 喬木村産業振興課 ☎0265-33-5126
☑無料 ☑要予約

喬木村が生んだ稀代の文学作家の軌跡を辿る



棕鳩十の世界

棕鳩十(むくはとじゅう) 本名・久保田彦穂は、明治38年(1905年)喬木村阿島に生まれました。法政大学卒業後、鹿児島県に教員として赴任してから作家活動を始め、戦後鹿児島県立図書館長となり、「片耳の大鹿」、「孤島の野犬」など新作を次々と発表、文部大臣奨励賞など受賞しました。
戦時中に命の尊さと勇気や友情を訴えた作品は高く評価され、全国の小中学校の教科書に採用されています。作品は多く、海外でも高く評価されました。また、「母と子の20分間読書運動」を展開するなど、図書館活動、文化活動にも大きく貢献しました。
昭和62年(1987年)没。

棕鳩十記念館・図書館

ふるさと喬木の自然をこよなく愛し、郷土文化や文壇に大きく貢献された児童文学者、棕鳩十の業績を称え平成4年8月に開館しました。
記念館には、棕鳩十の児童文学、動物文学等に関する資料が展示され、棕鳩十の生涯とその文学の世界に触れます。併設の図書館には、児童図書を中心とした約80,000冊の蔵書があります。棕鳩十の著作や棕鳩十作品の点字本、研究資料など集めた「棕鳩十文学コーナー」もあります。

児童文学者 棕鳩十

【作品介绍】
『マヤの一生』(昭和46年・国際アンデルセン賞国内賞受賞・児童福祉文化奨励賞受賞・赤い鳥文学賞受賞)／『大造じいさんとガン』(昭和55年・和国特許委員会最優秀賞受賞・児童学校学習最適賞受賞)／『棕鳩十全集』(昭和58年・芸術選奨文部大臣賞)他多数



棕鳩十の文学作品



棕先生の本は何度読んでも心に染みるにや



感動は
人生の窓を開く
棕鳩十



歴史と文学をめぐる



医泉寺 (いせんじ)
藤原時代末期に作られた日光・月光両菩薩は、椋材の一本つくりで村の指定文化財となっています。
☎ 喬木村教育委員会 ☎ 0265-33-2002
📷 無料 📷 有り



阿島陣屋跡 (あじまじんやあと)
知久氏初代則直が、慶長6年、阿島三千石の旗本としてここに館を築き、以来267年間この地を領知していた陣屋の跡です。
☎ 喬木村教育委員会 ☎ 0265-33-2002
📷 要予約
📷 観覧無料・使用料:1日2,000円 半日・夜間:1,000円
📷 年末年始 📷 有り



曙月庵 (しよげつあん)
知久陣屋の遺構として唯一残された2階建て書院造りの茶室であり、県内で武家が建造した茶室は他に無く貴重とされています。
☎ 喬木村教育委員会 ☎ 0265-33-2002
📷 要予約
📷 観覧無料・使用料:1日2,000円 半日・夜間:1,000円
📷 年末年始 📷 有り



安養寺 (あんようじ)
知久氏が開基した真言密教の寺院。裏山には知久氏初代の則直公をはじめ累代の領主が眠る廟所があります。阿島祭りでは境内で暴れ獅子と地区内4基の囃子屋台の競演が行われます。
☎ 安養寺 ☎ 0265-33-2076



☎ 椋鳩十記念館・記念図書館 ☎ 0265-33-4569
📷 10時～18時 (金曜は20時、土日は17時まで)
📷 椋鳩十記念館 大人200円 小人100円
📷 毎月曜日・祝祭日(5月の連休中は記念館のみ開館)、毎月第1火曜日 📷 有り



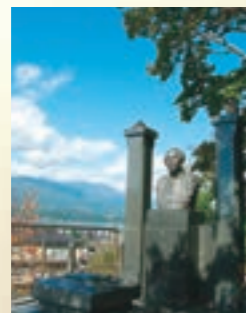
椋鳩十記念館・図書館
椋鳩十の児童文学、動物文学等に関する幅広い研究資料が展示され、図書館には児童図書を中心とした約80,000冊の蔵書があります。



とろりんこ公園



ハイジの碑公園



椋鳩十墓地・生家跡



夕日が丘公園から見た夕日
"とお花火消ゆるあたりははのさと"の椋鳩十の名言が刻まれた石碑を照らすように、夕日があたり一面を赤く染めて沈んでいきます。長野県サンセットポイントに選ばれています。



アルプスの丘公園からの展望
西に中央アルプス。東に南アルプスと2つのアルプスが眺めることが出来る絶景ポイント。2027年に開通予定であるリニア中央新幹線は地上部分のほとんどを眺めることが出来るビューポイントになる予定です。

椋文学 ふれ愛散策路	
■ メルヘン散歩道	10分
■ 「夕やけ色のさよなら」コース	15分
■ 「片耳の大シカ」コース	15分
■ 「大造じいさんとガン」コース	6分
知久氏歴史の散歩道	
■ 知久氏歴史巡りコース	30分



阿島旧藩邸真図(旧阿島陣屋)



知久家「武具」

知久氏の発祥は、諏訪明神の裔、大祝(おほつり)氏から分かれた神族(みわぞく)といわれ、鎌倉時代の初期、伊那郡南小河内(現上伊那郡箕輪町)にあって在地の名(知久沢山、知久沢川)をとって知久氏を称しました。承久の変の直後、知久平 現飯田市下久堅に移居したものとされています。知久氏は阿島陣屋を中心に菩提寺の安養寺を再建するなど小城下町を形成し、天竜川には飯田とを結ぶ舟渡を設け物資の集積所として発展、産業としては知久氏の家臣が和傘の製法を行き倒れになっていた僧侶を助けた御礼に教わると、知久氏は阿島傘の普及に努め全国に知られるようになったと伝えられています。その伝統は今なお全国各地にその伝統を受け継いでいます。

喬木村の豪族 知久氏



☎ 喬木村歴史民俗資料館 ☎ 0265-33-4508
📷 火・木・日曜日10時～15時
📷 無料 毎月・水・金・土曜日 年末年始 📷 有り



館内を考古、歴史、民俗の三部門に分けて展示しています。考古部門では縄文期から古墳時代にかけての村内で発掘された土器、石器、埴輪など貴重な史料が展示されています。歴史部門は、豊富な知久氏関係資料を使い、知久氏700年の栄枯盛衰の歴史が分かりやすく展示してあります。民俗部門では、稲作を中心に村内の農家で使われた農具等を展示してあります。縄文から近代へかけて郷土を知る手がかりとして、一つひとつの史料が歴史ロマンを感じさせてくれます。



四神四獣鏡

喬木村歴史民俗資料館



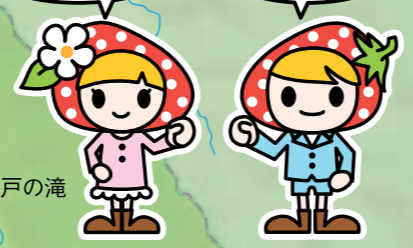
喬木村のご紹介

喬木村は、明治8年に当時の阿島・小川・伊久間・富田・加々須の5か村が合併して発足しました。以来、一度として分村も合併もせずに今日まで一つの自治体として営々と歴史を積み上げています。

長野県の南部、伊那谷を南北に流れる天竜川が悠久の流れの中で形作った、日本でも最大規模と言われる河岸段丘上にあり北を豊丘村、東・南および西の村境は飯田市に接しています。

内陸性気候の特徴である気温の日較差が大きいことから、当地域特産の果物類はとても甘く彩り豊かに実ります。四季の変化が明瞭で、冬は比較的温暖で、雪が少ないのが特徴です。

写真コンテストにも応募してね
魅力いっぱいの喬木村を回ろう



樹齢200年余り。昔は桜の根元に馬を繋いでいたんだって。見頃4月中旬



樹齢100年ほどの古木。山深い里に春の訪れを知らせるよ。見頃4月初旬～中旬



盆地の上にある城址公園。富田の里と飯田の街が一望できるよ。

- 凡例**
- 花の名所
 - いちご狩り
 - りんご狩り・りんごオーナー
 - ブルーベリー狩り
 - 栗ひろい
 - サクランボ狩り
 - 松茸観光
 - クラインガルテン
 - 焼 焼肉店
 - G ガソリンスタンド



アルプスと眼下に阿島の街並みが見えるよ。将来はリニアが通過するのが見えるよ。



喬木の村木である銀杏の並木道。青空とのコントラストがとってもきれい。

ペリー&ゴー
おすすめ
撮影スポット



入学式の頃満開になる桜並木。桜のトンネルを子供達が駆け抜けるよ。



伊那谷のシンボル「風越山」を正面に望み、目の前に山並みのパノラマが広がるよ。